

コロナ社書籍案内

★各URLから書籍の詳細情報がご覧いただけます★



科学技術と共に歩む

コロナ社

東京都文京区千石4-46-10 TEL: 03-3941-3131
<https://www.coronasha.co.jp>

メディアテクノロジーシリーズ

(各巻A5判/既刊9点)

シリーズ特設サイトはこちら <https://www.coronasha.co.jp/mediatech/>



⑦ コンピュータビジョン

ーデバイス・アルゴリズムとその応用ー

日浦慎作 編
香川景一郎・小池崇文・久保尋之・
延原章平・玉木 徹・皆川卓也 共著
264頁/定価4,400円/2024年9月刊行
ISBN: 978-4-339-01377-1

<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339013771/>

メディアテクノロジーの発展において画像入出力デバイスとコンピュータビジョン技術は欠くことができない。本書では係る教科書において、これまで省略されることの多かった画像センサと人の一般生活環境への応用を詳述する。



⑧ サウンドデザイン

松村誠一郎 編著
金箱淳一・城 一裕・浜野峻行・古川 聖・
丸井淳史・伊藤彰教 共著
264頁/定価4,400円/2024年10月刊行
ISBN: 978-4-339-01378-8

<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339013788/>

音のデザインは、視覚デザインに比べ、これまで裏方的な存在であった。本書では異なる分野で音を形作るサウンドデザインに携わる研究者らが、多面的かつ独自の専門性と視点に立ち、テクノロジーとしてのサウンドデザインを解説する。

＼重版出来!!／



⑨ 音源分離・音声認識

大淵康成 編 武田 龍・高島遼一 共著
238頁/定価4,180円/2024年10月刊行
ISBN: 978-4-339-01379-5

<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339013795/>

人間は音を聞き分け、大事な音だけを理解する能力を持つ。技術の進歩に伴い、この能力をコンピュータで実現することが可能になりつつある。本書は音声に関わる多様な分野の研究者に向け、音声技術活用のノウハウを解説する。

①3DCGの数理と応用



②音楽情報処理



バーチャルリアリティ学ライブラリ

(日本バーチャルリアリティ学会 編/各巻A5判/既刊2点)

シリーズ特設サイトはこちら https://www.coronasha.co.jp/virtual_reality/



① ヘッドマウントディスプレイ

清川 清 編著
あるしおうね・伊藤勇太・鳴海拓志 共著
238頁/定価4,180円/ISBN: 978-4-339-02691-7
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339026917/>

VRやARを実現するための代表的なデバイスであるヘッドマウントディスプレイ (HMD) について、高校生から、社会人、研究者まで、幅広い層がHMDの技術とその進化を理解しやすいうように解説した。HMDの概要や歴史、典型的な光学系から最新の研究事例、さらには生活や社会の未来像まで、HMDに関する話題を網羅的に取り上げている。



② 神経刺激インタフェース

青山一真 編著
安藤英由樹・玉城絵美・Yem Vibol・高橋哲史・中村裕美・
前田太郎・武見充晃・雨宮智浩・河野通就・北尾太嗣 共著
176頁/定価2,970円/ISBN: 978-4-02692-4
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339026924/>

本書は、VRの中でも先端的な内容である神経刺激インタフェースという分野を取り扱い、触覚や味覚、前庭感覚、脳をはじめとする様々な神経系に働きかける技術がどのように発展してきたのか、どのようにVR・HCIの分野で活用されているのかを解説する。

9月
刊行



その常識は本当か これだけは知っておきたい 実用オーディオ学(増補)

ーアース、CDとハイレゾ、室内音響、
ケーブル、アナログレコード、計測ー

岡野邦彦 著
A5判/168頁/定価2,530円
ISBN: 978-4-339-00994-1
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339009941/>

科学的発想を活かして、限られた資金と時間で、効率的に良い音を手に入れよう！好評書籍に新たにアナログレコードの章を追加した増補版。



マルチメディアシステム概論 ー基礎技術から実用システム、VR・XR までー

大賀寿郎・鈴木陽一 共著
A5判/216頁/定価3,080円
ISBN: 978-4-339-02947-5
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339029475/>

マルチメディア(文字、音声、音楽、画像、映像などの情報)を伝達・記録するシステムの重要な要素技術群の基礎を広くしっかりと習得できるよう意図し、アナログ技術からデジタル技術、インタフェースについて記述した。



(音響入門シリーズ A-5) 楽器の音

日本音響学会 編 柳田益造 編著
A5判/252頁/定価4,290円
ISBN: 978-4-339-01311-5
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339013115/>

高校までの数学・物理の知識で、発音体の動きを表す微分方程式とその解から、楽器の音響特性を読み解けるよう執筆。音声資料やカラー画像などのWEB付録も充実。



ヒューマンインタフェース

ヒューマンインタフェース学会 監修
藤田欣也・渋谷 雄 共著
A5判/208頁/定価3,080円
ISBN: 978-4-339-02945-1
<https://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339029451/>

ヒューマンインタフェース (HI) について初めて学ぶ方を対象に、HIの歴史や人と情報システムに関する基礎から始め、HIデザインの原則やデザインプロセスを学んだ後に、今後のHIを概観する構成とした。